

令和7年度 社会福祉法人あぶくま福祉会 共同生活援助事業所 グループホームスクラム 事業計画

1. 基本理念

利用者の人権を尊重し、地域の中で生活していくうえで社会性の向上と自立性を高め、地域社会の一員として生活できるよう支援し、地域福祉の向上を図る。あわせて感染症の予防対策を行い利用者の健康増進と業務の継続に努める。

2. 目的

日中の就労又は就労継続支援等のサービスを利用している障がい者に対し、地域生活を営む住居において、日常生活上の相談、介護等のサービスを提供し、日常生活上全般において支援を行う。

3. 定員

利用者定員 7名（令和7年3月1日現在 6名入所）

4. 職員の配置状況

職名	管理者	サービス 管理責任者	生活支援員・世話人	夜勤者
人員	1名	1名	8名 (パート2名 シルバー6名)	4名 (パート2名 シルバー2名)

5. 利用者への支援の内容

- (1) 利用者の人権や意思決定を尊重した支援に努める。
- (2) 健康、衛生面に配慮した支援に行い、疾病及び感染症予防に努める。
- (3) 社会性を身につけ、共同生活の規範を守り、規則正しい生活を支援する。
- (4) 地域社会の一員であることを常に自覚し、積極的に地域活動への参加を促し、社会的自立を目指した支援に努める。

6. 支援の心構え

- (1) 利用者個々のニーズに応じた支援と利用者の考えや自己決定を重んじた支援にあたる。
- (2) 地域に根ざした福祉サービスの向上に努める。
- (3) 利用者への生活支援者として自覚と知識を持ち、差別なく平等に支援にあたり地域サービスの一翼を担う役割を果たす。
- (4) 感染症を予防するため衛生意識や感染予防意識向上させ、業務継続に向け努める。

7. 事業所の運営計画

- (1) 社会性と自立性の向上に努め、社会的自立を支援する。
- (2) 豊かな生活へ向けて利用者の幅広い人間性の醸成を図る。
- (3) 家族や地域住民から希望や助言を聞き地域との連携を図る。
- (4) グループホームの見学受け入れや広報活動を積極的に行う。
- (5) 体験利用を促進し正式入所に繋げていく体制を進める。
- (6) 当法人の事業計画に基づき、地域のニーズに合った公益的な事業を行う。

8. 年間行事計画

4月	お花見
5月	ドライブ 花壇定植
12月	クリスマス会
1月	新年会
2月	節分

※利用者の誕生月に誕生会を行う。

※毎月1回 避難訓練

年間随時 塩野川町内会行事参加
公益的事業（塩野川町内会との連携）